

株式会社東京精密
2021年度(2022年3月期)
第2四半期 決算説明会

2021年11月2日

◆ 将来の事象に係わる記述に関する注意

- 本資料に記載されている情報、ならびに口頭で提供される情報は、現時点で入手可能な情報をもとに、当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいております。
- これらは、市況、競争状況、半導体業界ならびに自動車関連業界等の世界的な状況を含む多くの不確実な要因の影響を受けます。
- 従って、今後の当社の実際の業績が、本資料に記載されている情報と大きく異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

◆ 表記データ・用語について

- 注記がある場合を除き、半導体製造装置セグメントを「半導体」、精密計測機器セグメントを「計測」、また親会社株主に帰属する当期純利益を「当期純利益」と記載します。
- 記載されている金額や比率の情報は、注記がある場合を除き、億円またはパーセントによる要約表示を行っております。その為、内訳の計が、合計と一致しない場合があります。

◆ 監査について

- 本プレゼンテーション資料は、監査法人による監査の対象外です。

次第

- ◆ 2021年度 第2四半期 業績説明
- ◆ 2021年度 通期業績予想
- ◆ 中期目標に関して
- ◆ 質疑応答

2021年度 第2四半期 連結業績



半期業績(億円)	2020年度		2021年度			
	上期	下期	上期	予想対比	前半期比	前年同期比
受注高	396	774	885		+14%	+123%
売上高	451	520	615	+25	+18%	+36%
営業利益 (営業利益率)	63 (14%)	93 (18%)	129 (21%)	+21	+39%	+106%
経常利益	64	95	130	+22	+37%	+103%
当期純利益	47	75	96	+21	+28%	+105%

四半期業績(億円)	2020年度				2021年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	前四半期比	前年同期比
受注高	187	210	351	423	417	468	+12%	+123%
売上高	211	240	216	304	289	325	+12%	+35%
営業利益 (営業利益率)	32 (15%)	31 (13%)	30 (14%)	62 (20%)	60 (21%)	69 (21%)	+16%	+123%
経常利益	33	31	29	65	60	70	+16%	+127%
当期純利益	25	22	23	52	44	53	+21%	+139%

▶ 半導体製造装置の売上が寄与し、前年同期比 増収増益

半導体製造装置セグメント

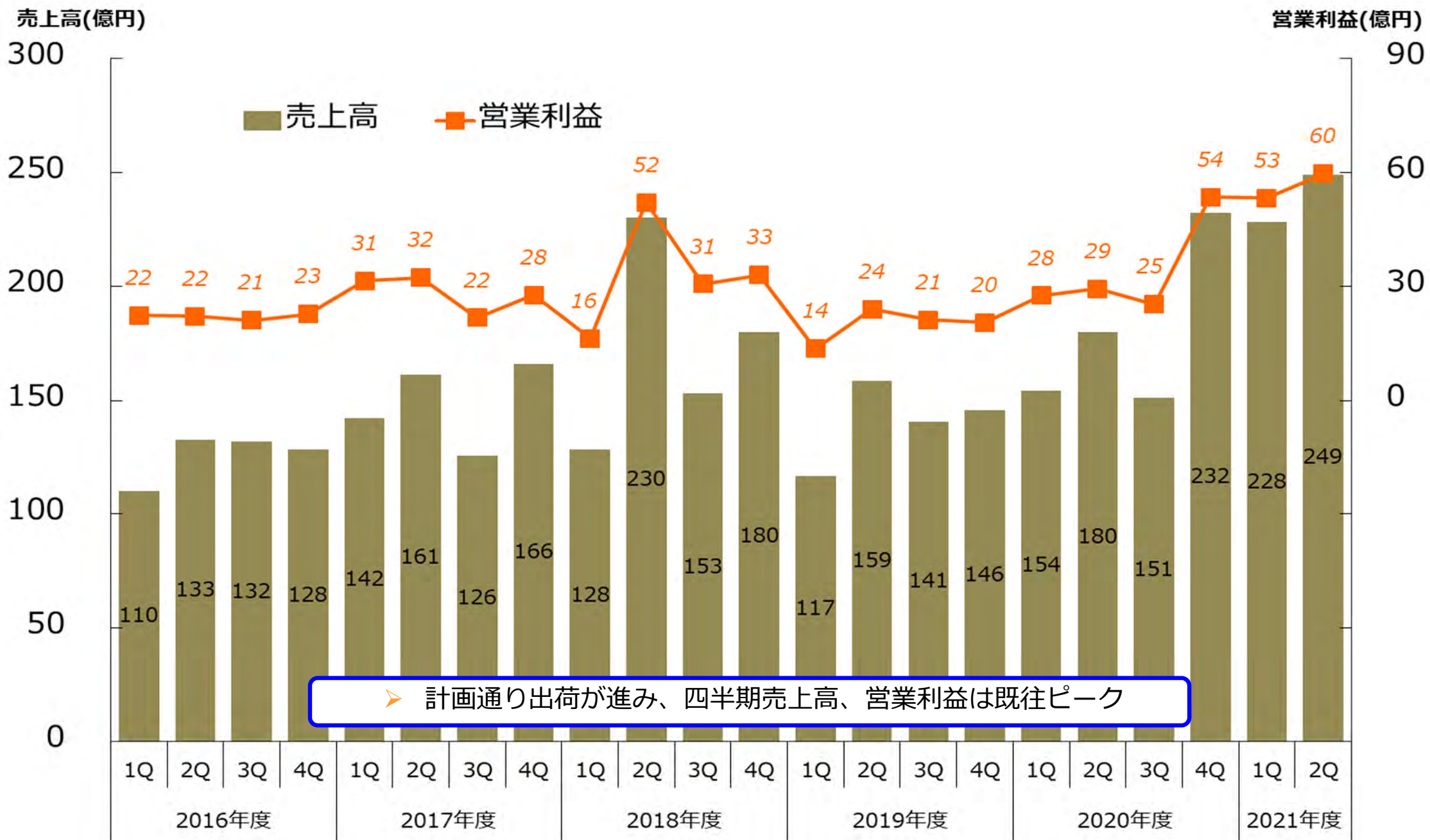


セグメント業績 (半期：億円)	2020年度		2021年度			
	上期	下期	上期	予想対比	前半期比	前年同期比
受注高	288	643	725		+13%	+151%
売上高	334	383	477	+7	+24%	+43%
営業利益 (営業利益率)	57 (17%)	79 (21%)	113 (24%)		+43%	+99%

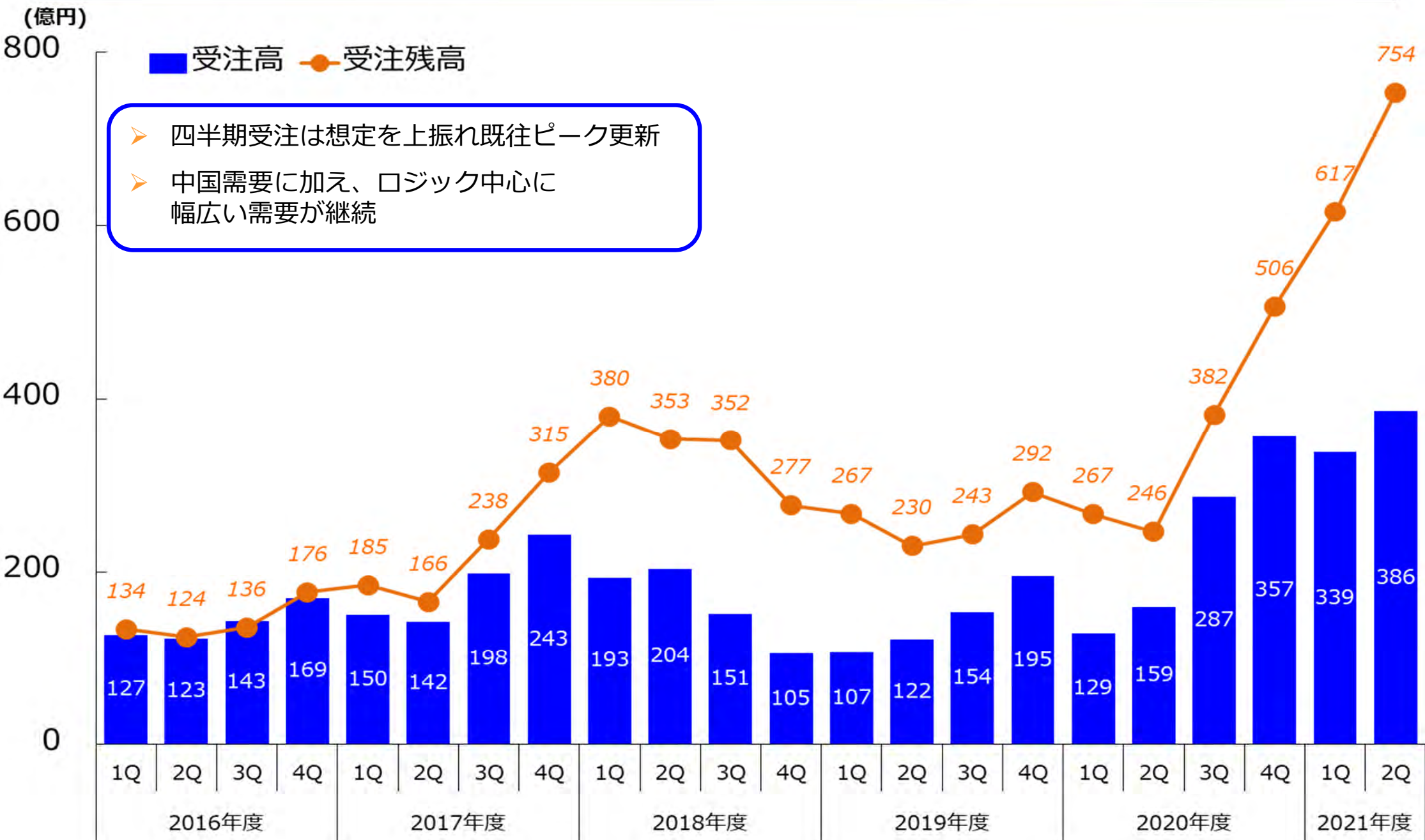
四半期業績(億円)	2020年度				2021年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	前四半期比	前年同期比
受注高	129	159	287	357	339	386	+14%	+142%
売上高	154	180	151	232	228	249	+9%	+39%
営業利益 (営業利益率)	28 (18%)	29 (16%)	25 (17%)	54 (23%)	53 (23%)	60 (24%)	+12%	+109%

- 上期受注高・売上高・営業利益ともに半期ピーク更新
- 前年度下期からの堅調な受注環境が継続

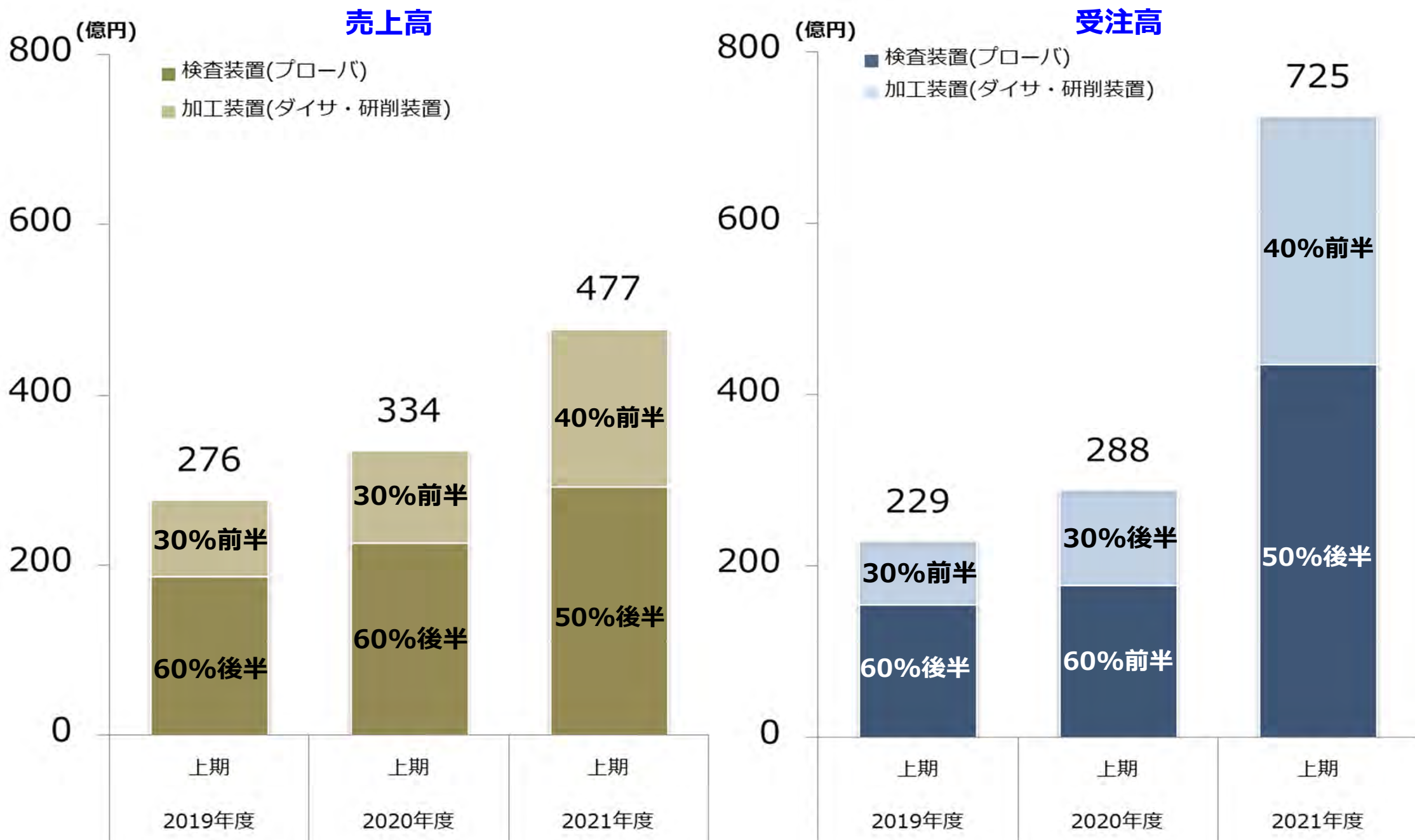
半導体 - 売上高・営業利益



半導体 - 受注高・受注残高



半導体 - 製品別動向



計測機器セグメント

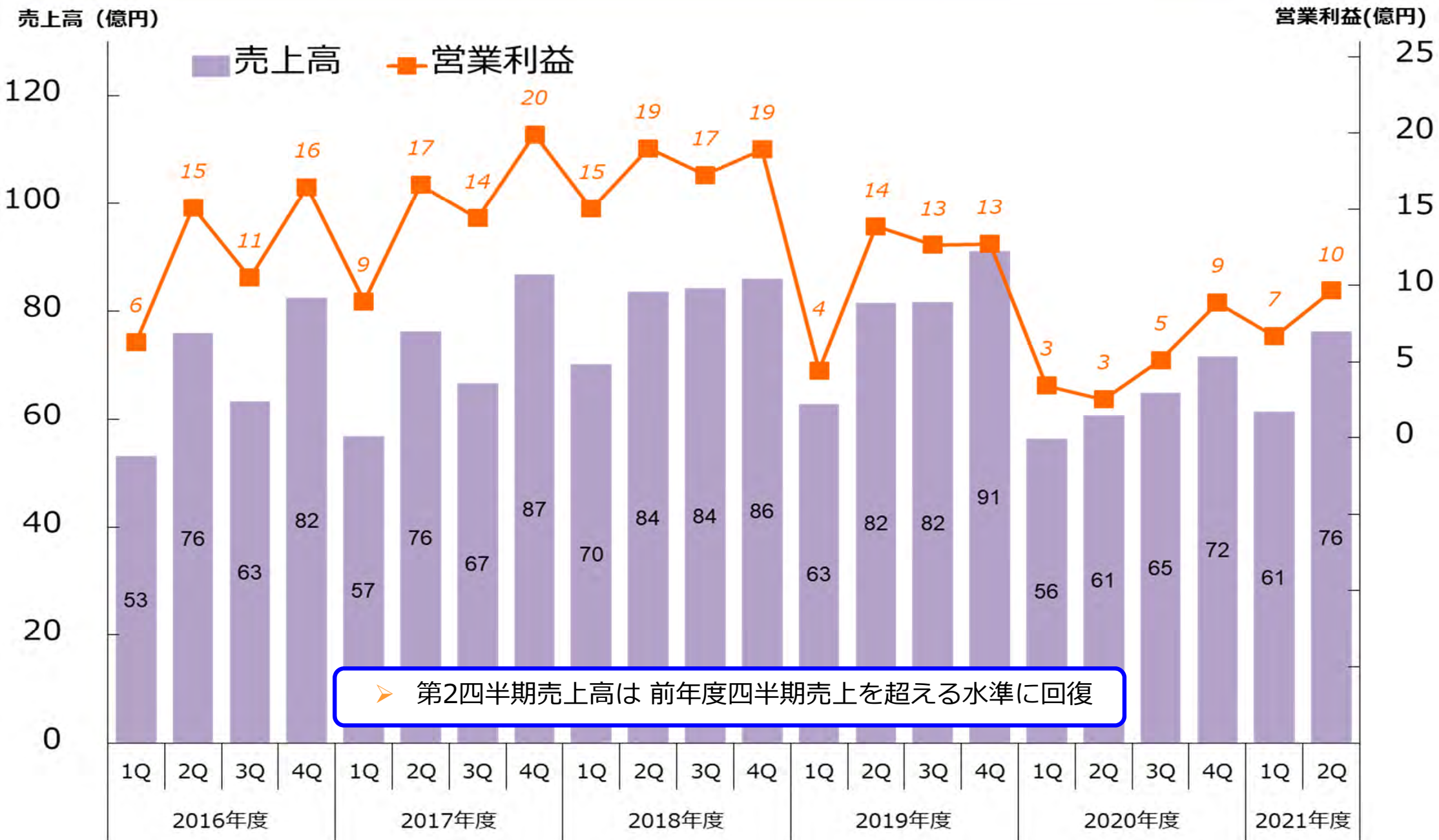


セグメント業績 (半期：億円)	2020年度		2021年度			
	上期	下期	上期	予想対比	前半期比	前年同期比
受注高	108	131	160		+22%	+49%
売上高	117	137	138	+18	+1%	+18%
営業利益 (営業利益率)	6 (5%)	14 (10%)	16 (12%)		+14%	+172%

四半期業績(億円)	2020年度				2021年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	前四半期比	前年同期比
受注高	58	50	64	67	79	82	+4%	+63%
売上高	56	61	65	72	61	76	+24%	+26%
営業利益 (営業利益率)	3 (6%)	3 (4%)	5 (8%)	9 (12%)	7 (11%)	10 (13%)	+45%	+278%

➤ モノづくり全般に需要は緩やかに回復、受注も回復基調

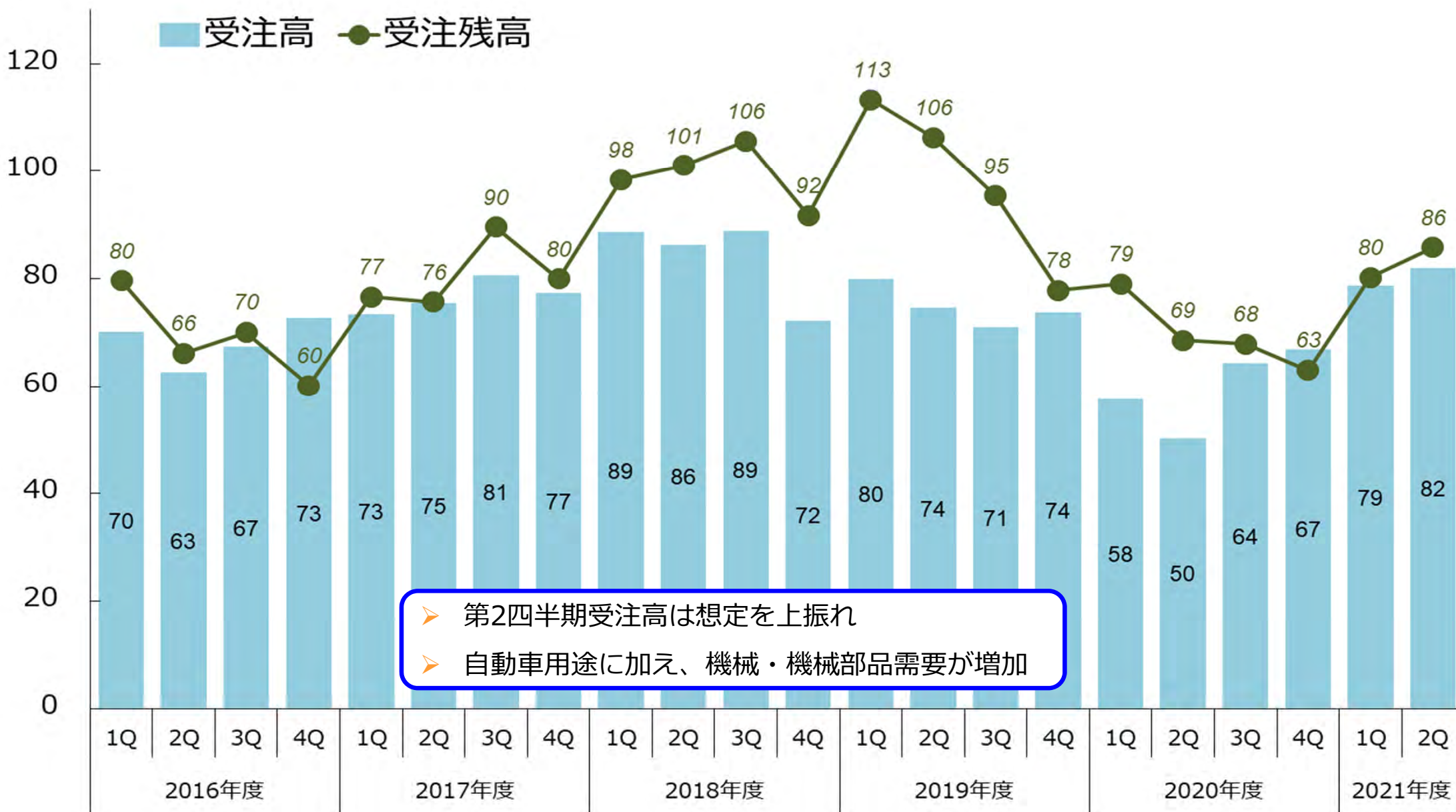
計測 - 売上高・営業利益



計測 - 受注高・受注残高

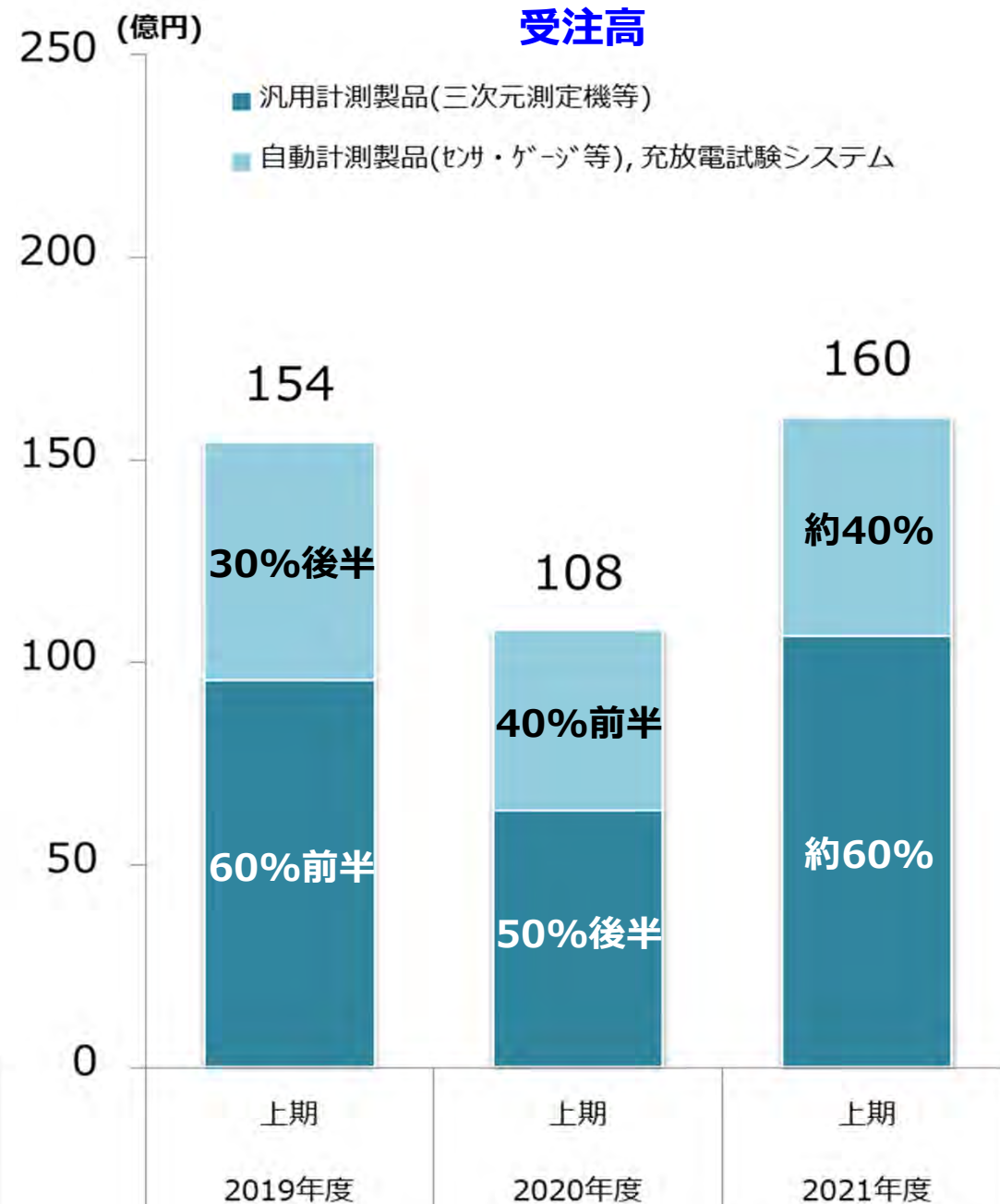
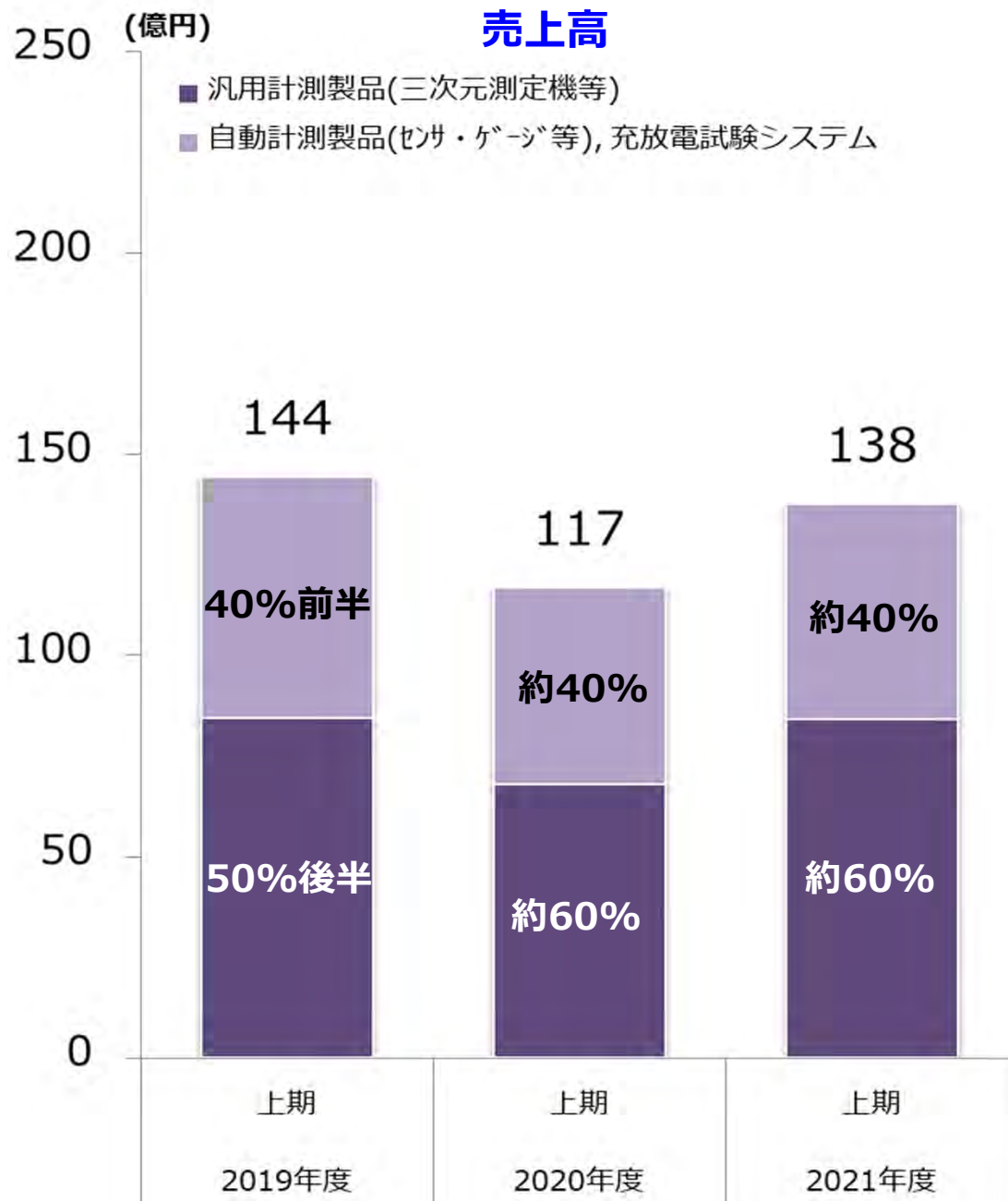


(億円)



➤ 第2四半期受注高は想定を上振れ
 ➤ 自動車用途に加え、機械・機械部品需要が増加

計測 - 製品別動向

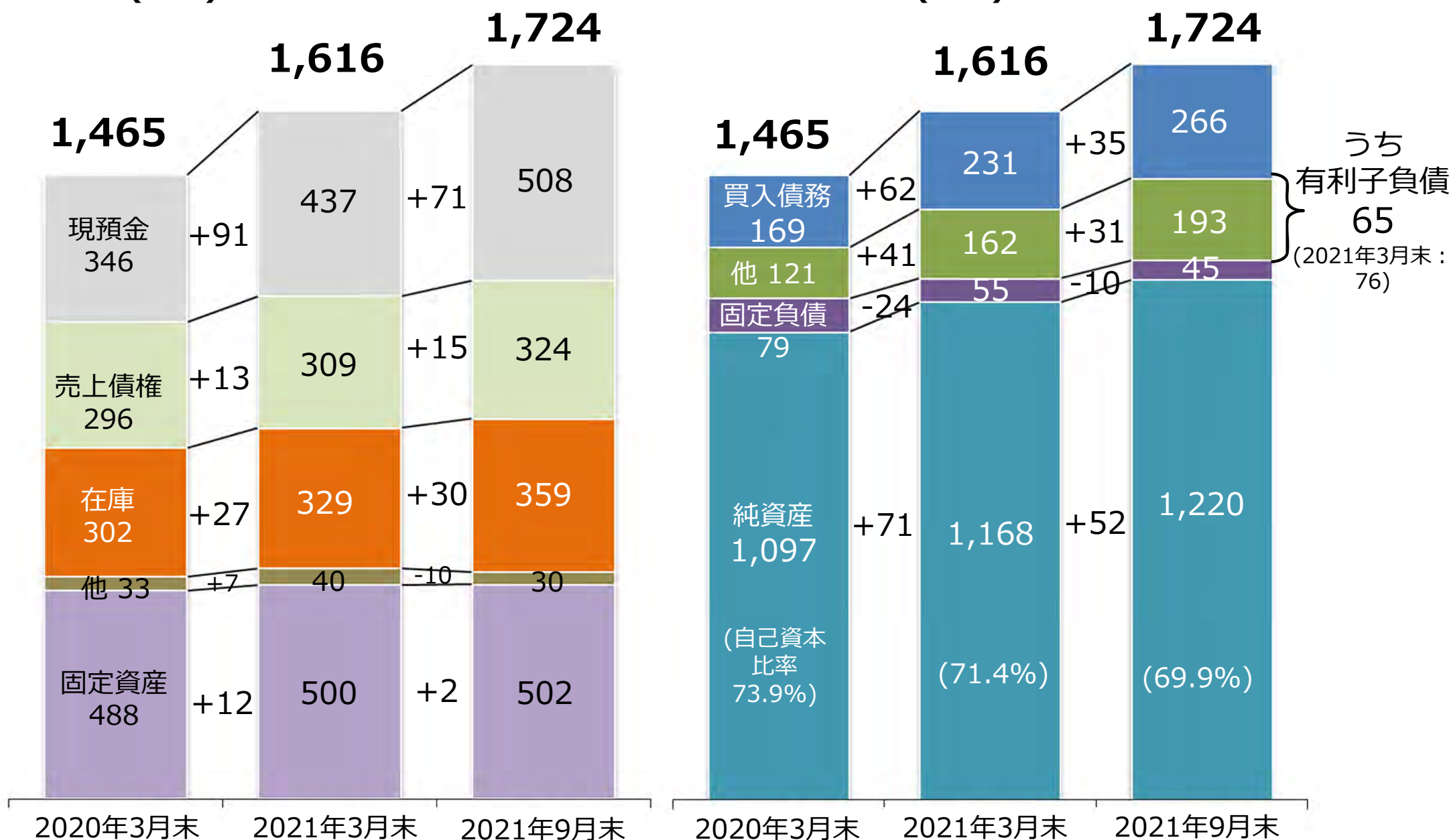


貸借対照表

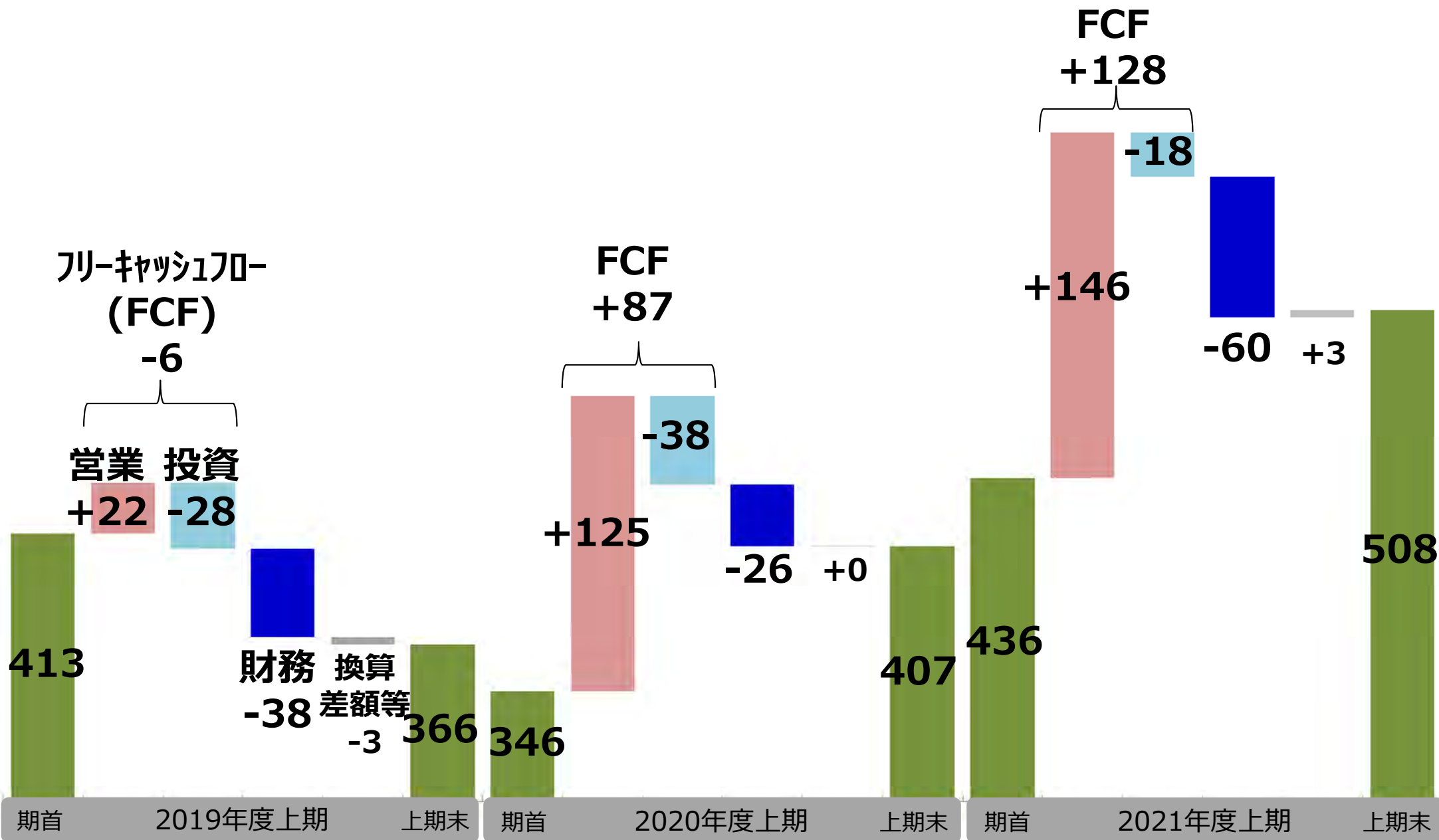


資産の部(億円)

負債・純資産の部(億円)



キャッシュフロー(CF)



キャパシティ拡充(半導体)

- 美山工場：フル稼働継続
- 飯能工場：建設着手
- 土浦MI棟：半導体事業にも活用



キャパシティ拡充 (計測：土浦MI棟)

- 2020年5月稼働開始
- 半導体製造装置生産にも活用



MI: *Monozukuri* Innovation

効率化

- ERPによる
業務改善・効率化
取り組み継続

アプリ対応強化 (台湾新アプリセンター設立)

- 2021年3月稼働開始



アプリ対応強化 (大阪計測センターリニューアル)

- 2020年1月稼働開始



子会社の不正行為：再発防止策と進捗



◆ 特別調査委員会の調査/提言を受けた再発防止策について全ての対応が完了 ⇒ 効果検証実施中

会社	分野	施策(要約、TSE = 東精エンジニアリング)	対応中	完了
TSE	ガバナンス	取締役会の体制、監査役監査の見直し等		◎
	内部統制	購買手続き、販売に係る異例取引手続き、海外子会社の社内規程の整備		◎
	コンプライアンス	統括責任者/統括管理者を設置、コンプライアンスの周知徹底		◎
		全役職員へのコンプライアンス研修の実施		◎
	モニタリング体制	販売案件処理/運営点検の組織新設、海外子会社モニタリング強化、内部監査体制の強化および間接部門人員の拡充		◎
	社内環境、コミュニケーション	国内外全社員へ内部通報制度の趣旨/内容の再度周知徹底 社員の意見、声を吸い上げられる環境の整備		◎
当社	ガバナンス	コミュニケーション強化を通じた各子会社の経営/事業課題の適時適切な解決		◎
		子会社の経営/事業課題が自発的/能動的に報告される環境づくり		◎
		TSE社への取締役派遣、綿密に連携して取り組む体制を構築		◎
	コンプライアンス	グループ全社員にコンプライアンス重視のトップ方針を経営陣から改めて発信		◎
		統括責任者/統括管理者を設置、コンプライアンスの周知徹底		◎
	モニタリング体制	全役職員へのコンプライアンス研修の実施		◎
		各子会社がガバナンス、コンプライアンス、モニタリング取組みの確認/支援		◎
社内環境、コミュニケーション	TSEの内部監査/監査役監査内容を共有、改善策フォロー、TSE内部監査		◎	
	社内環境、コミュニケーション	子会社と相互に情報共有を行って課題を解決する 双方向型のマネジメント方針を当社経営陣から発信		◎

両事業セグメント 新製品のリリース

プロービングマシン
AP3000/AP3000e



高スループットを実現

全自動高剛性研削盤
HRG3000RMX



短時間でダメージがない加工を実現

表面粗さ・輪郭形状測定機
SURFCOM NEX
(DX2/SD2)



高効率、高汎用性、高信頼性を兼ね備えた精密計測機器

真円度・円筒形状測定機
RONDCOM NEX
(DX2/SD2)



独 JENOPTIK社製シャフト測定機の販売、 サービス提携基本合意

持続可能な社会の実現に向けた取り組み実施を 目的としたサステナビリティ委員会を新たに設立

優先課題としてTCFD※プロジェクト開始

※TCFD: 気候関連財務情報開示タスクフォース

光学式シャフト形状測定機
Shaftcom C-Series



高速、高精度測定を実現

次第

- ◆ 2021年度 第2四半期 業績説明
- ◆ **2021年度 通期業績予想**
- ◆ 中期目標に関して
- ◆ 質疑応答

全体

- 半導体は活況、計測も緩やかな回復が続く
- 生産高拡大に向け 事業部門を超えて対応

半導体

- 高水準の需要が続くものの、長納期化の観点から短期的な調整があるものと予想
- 生産拡張対応、必要な研究開発を継続

計測

- 引き続きモノづくり需要の回復が続く
- ICE需要は継続するが、縮小リスクを踏まえEV化への対応、非自動車分野への拡販を推進

2021年度 業績予想



連結業績 (億円、円)	2020年度			2021年度			
	上期	下期	通期	上期	下期予	通期予	前期比
売上高	451	520	971	615	665	1,280	+32%
営業利益 (営業利益率)	63 (14%)	93 (18%)	156 (16%)	129 (21%)	136 (20%)	265 (21%)	+70%
経常利益	64	95	159	130	135	265	+67%
当期純利益	47	75	122	96	97	193	+59%
1株配当			104円			168円	+64円

セグメント別業績予想

(半導体)	受注高	288	643	932	725			
	売上高	334	383	717	477	523	1,000	+39%
(計測)	受注高	108	131	239	160			
	売上高	117	137	254	138	142	280	+10%

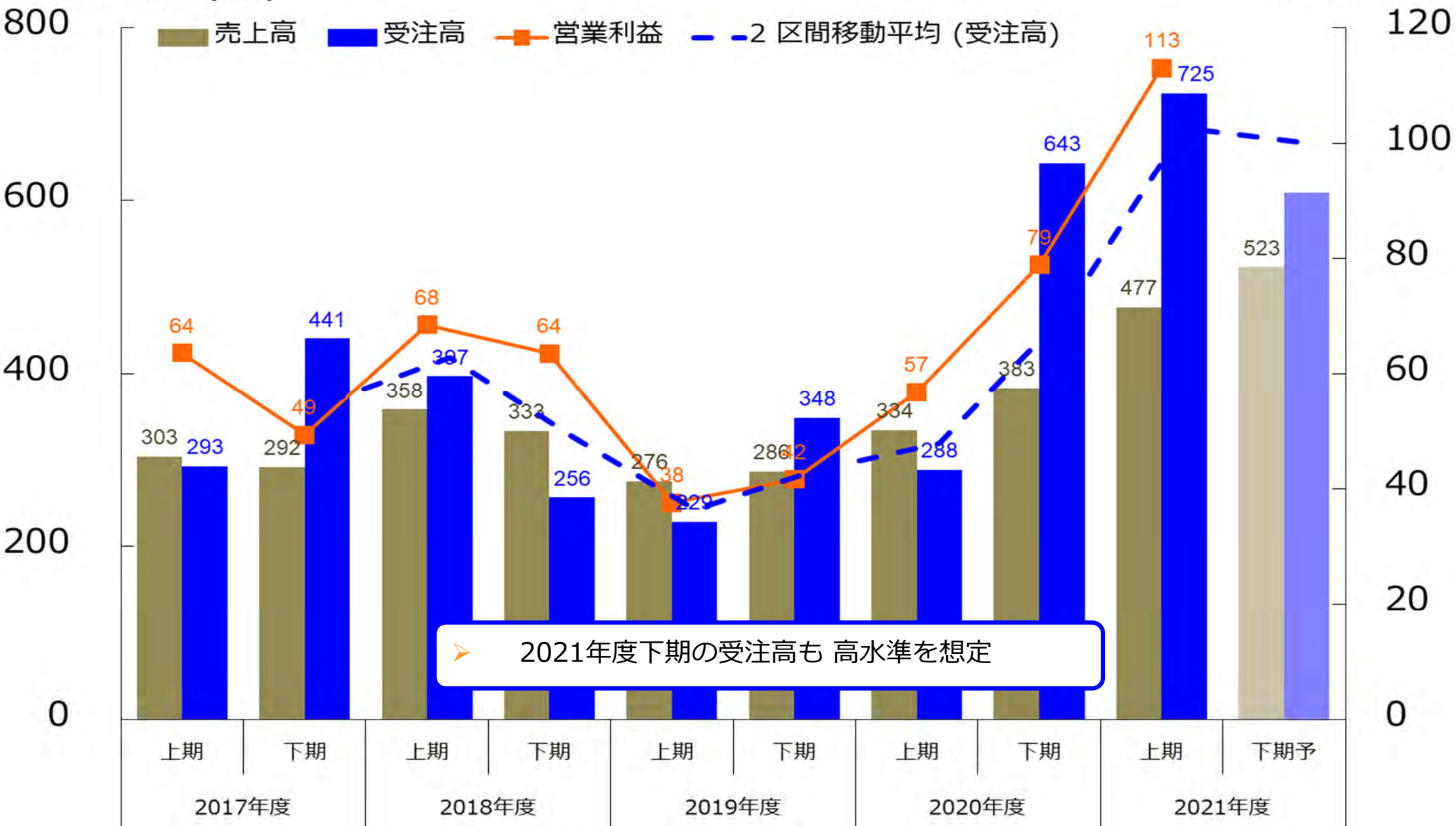
- 2021年8月3日に公表した通期業績予想ならびに配当予想を修正
- 半導体・計測共に 前回予想対比で増収を予想

半導体 - 売上高・受注高 見込



売上高・受注高(億円)

営業利益(億円)

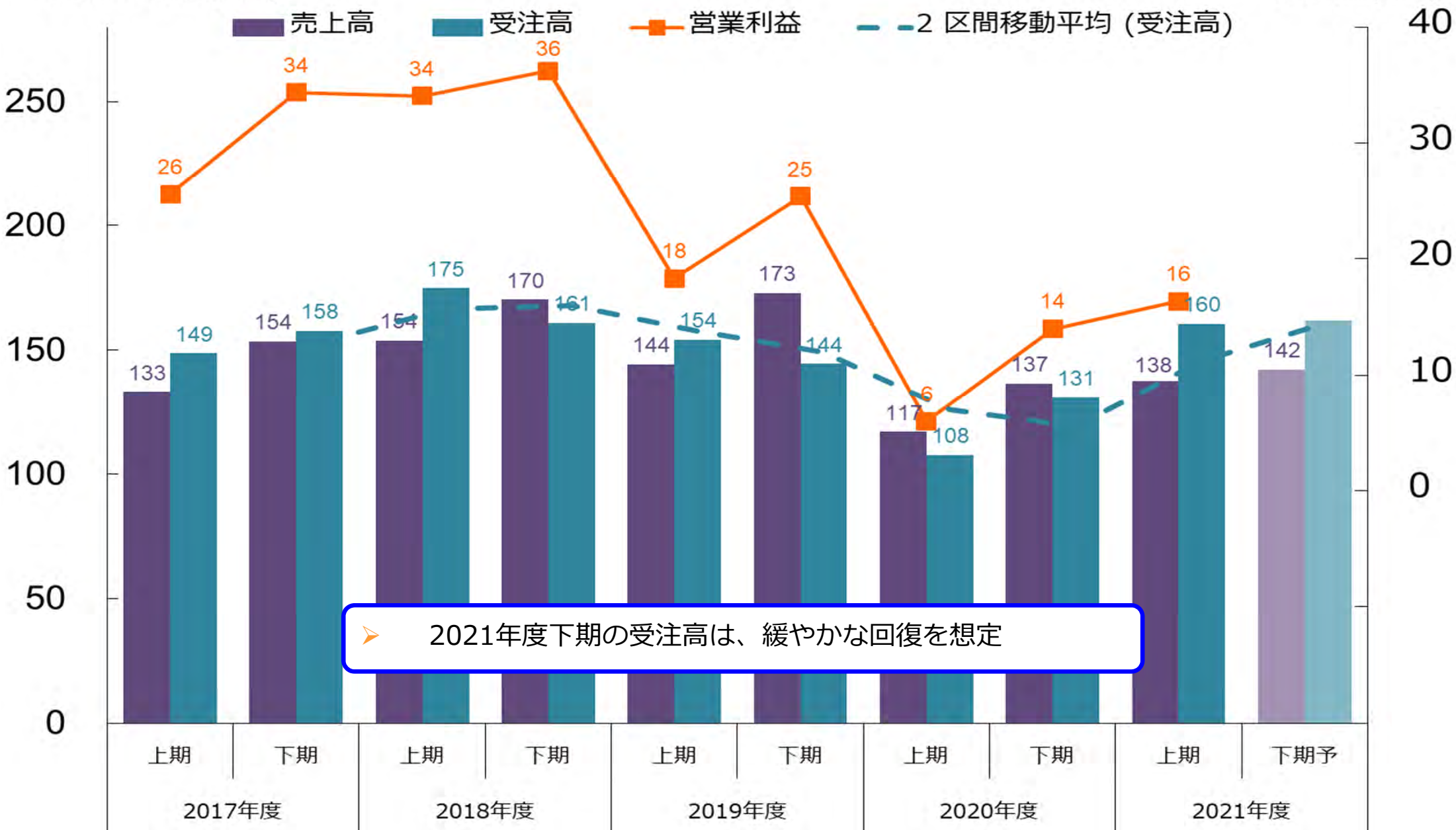


計測 - 売上高・受注高 見込

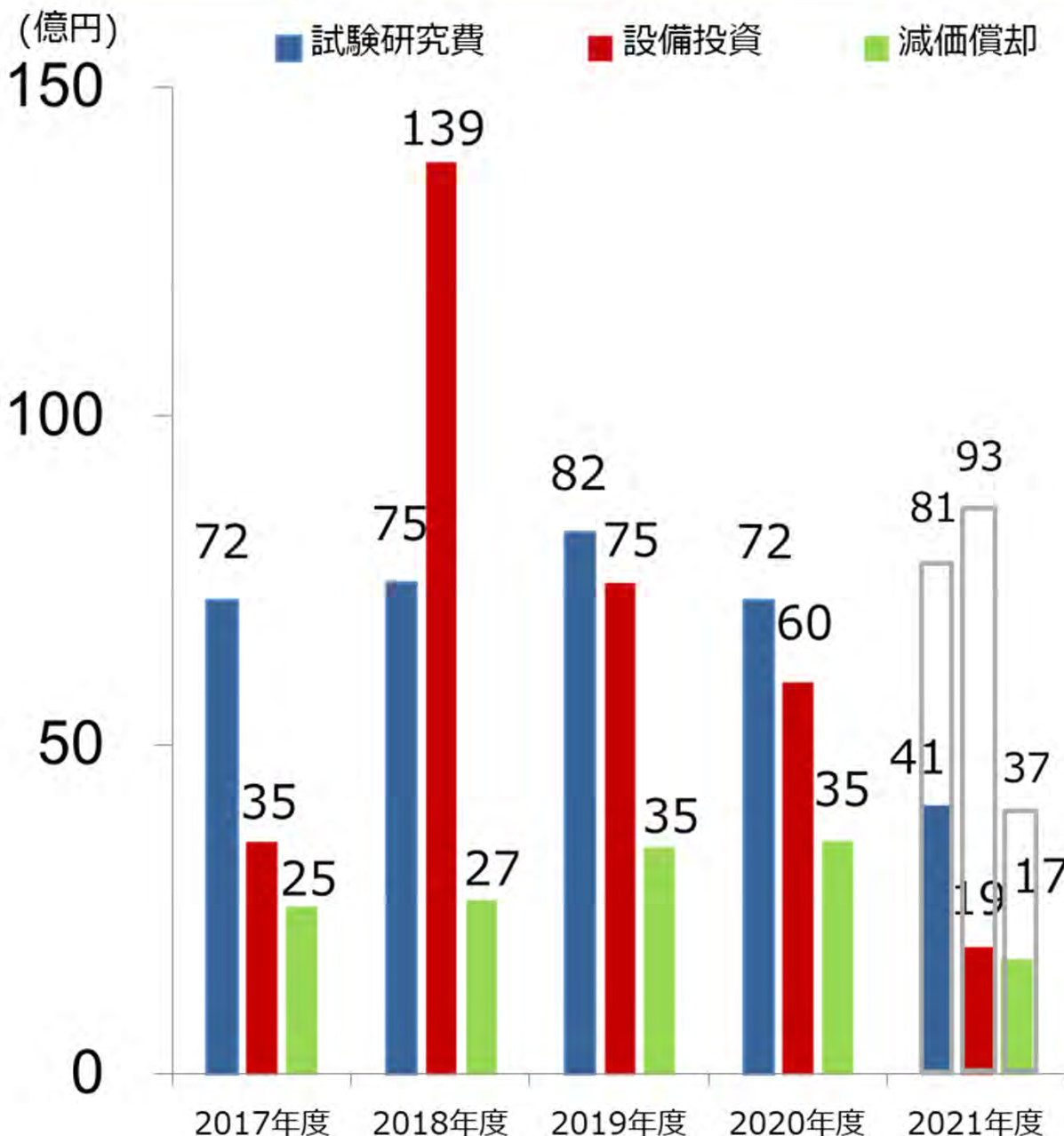


売上高・受注高(億円)

営業利益(億円)



試験研究費、設備投資、減価償却



研究開発：製品力強化・競争力維持

- 売上高対比10%内を目安に強化

設備投資：能力増強・効率化等

- 下期の設備投資は飯能工場関連が主体
- 2022年度も現水準(または+a)の設備投資を想定

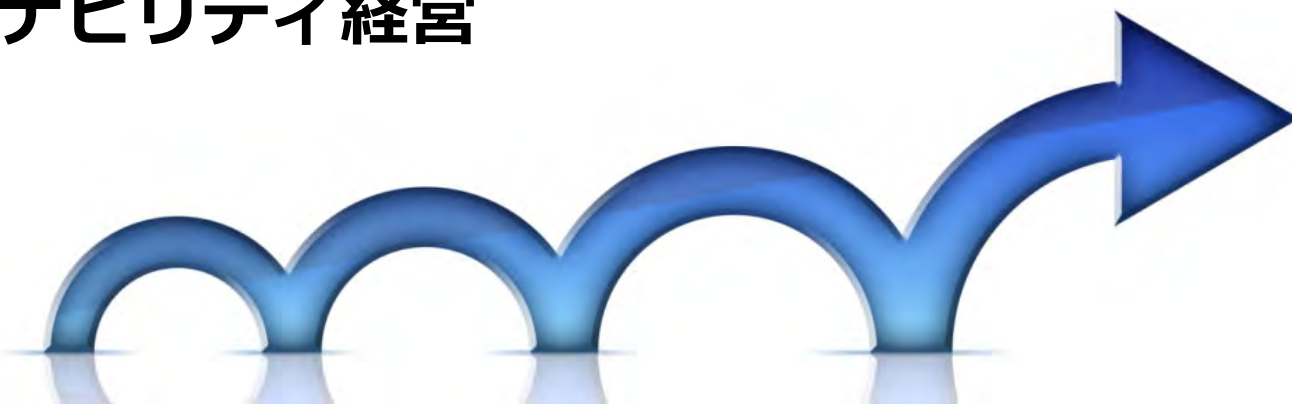
減価償却

- 軽微な増加傾向が続くと想定

次第

- ◆ 2021年度 第2四半期 業績説明
- ◆ 2021年度 通期業績予想
- ◆ **中期目標に関して**
- ◆ 質疑応答

- 2021年度 通期予想の通り、現中期目標は達成を想定
- 次期中期目標(2022年度-2024年度)を策定し、2022年5月に公表を予定
- 次期中期目標のポイント
 - 両セグメントの技術シナジー強化
 - 半導体：生産キャパシティ拡張、新技術・新分野への展開
 - 計測：NEV、非自動車など新たな計測分野を開拓
 - ESGの強化、サステナビリティ経営



次期 中期目標の前提



ヘルスケア



手術ロボット、遠隔診療

暮らし



スマート家電、オンライン授業

モノづくり



スマートファクトリー

自動車



EV(電気自動車)、自動運転

仮想空間と現実空間の融合 (Society 5.0)



金融



オンライン決済、仮想通貨

インフラストラクチャー



電子政府、イントラネットワーク

ロジスティクス



自動搬送倉庫、ドローン配達

エネルギー生成

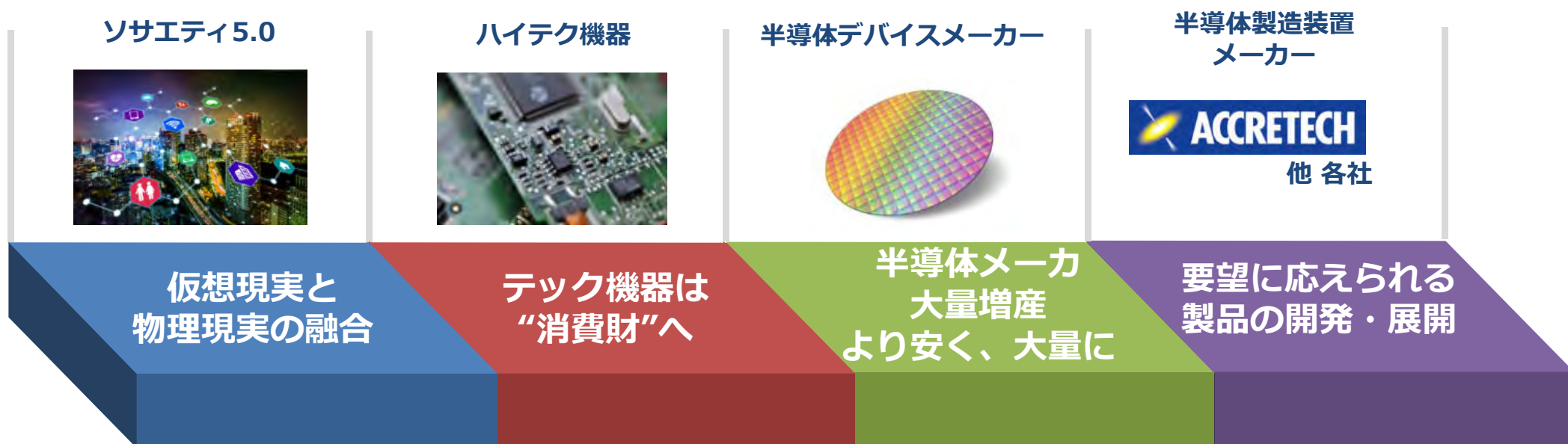


エコロジーと効率を両立した発電

次期 中期目標の前提(半導体)



- Society 5.0 (5Gを軸とする仮想空間・現実空間の融合)により、半導体・電子部品の 桁違いの大量生産/大量消費の時代へ
- 微細化・大口径化の限界、後工程SPEの重要性を更に高める
- 業績拡大の軸は、引き続き 開発強化と生産キャパシティ拡張



次期 中期目標の前提(計測)



- 内燃機関需要は減少してゆく
- 一方、NEV バッテリとモータの測定需要、自動化(IoT)に大きな期待
- 業績拡大の軸は、製品ラインナップ/参入分野の拡大と、海外売上

自動車

非自動車

安定業界

成長業界

既存自動車市場

- ・ SBSバラサ事業シナジー拡大



海外売上

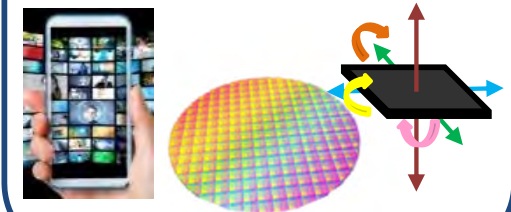
欧州・新興国に注力
製品ポートフォリオの拡充

自動化需要 SW開発強化



半導体

新しい検査手法を確立



NEVパワートレイン・バッテリー測定

NEV構成部品の計測

充放電試験装置ビジネスの開発継続・
早期黒字化



航空機・医療業界

潜在顧客掘り起し



次第

- ◆ 2021年度 第2四半期 業績説明
- ◆ 2021年度 通期業績予想
- ◆ 中期目標に関して
- ◆ **質疑応答**



<https://www.accretech.jp/>

<https://ir.accretech.jp/ja/index.html>



補足資料

セグメント別業績推移



(百万円)		会計期間				四半期							
		2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期 上期	2021年3月期				2022年3月期			
						1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
受注高	半導体	65,335	57,709	93,181	72,450	12,903	15,932	28,683	35,662	33,853	38,596		
	計測	33,573	29,866	23,878	16,042	5,754	5,022	6,420	6,681	7,858	8,184		
	合計	98,909	87,576	117,060	88,492	18,657	20,955	35,103	42,344	41,711	46,781		
受注残高	半導体	27,670	29,182	50,619	75,375	26,653	24,610	38,188	50,619	61,676	75,375		
	計測	9,165	7,782	6,301	8,573	7,898	6,855	6,783	6,301	8,018	8,573		
	合計	36,836	36,965	56,920	83,949	34,552	31,465	44,971	56,920	69,694	83,949		
売上高	半導体	69,117	56,198	71,745	47,693	15,432	17,975	15,106	23,231	22,796	24,897		
	計測	32,403	31,728	25,359	13,770	5,638	6,066	6,491	7,163	6,141	7,629		
	合計	101,520	87,927	97,105	61,464	21,070	24,041	21,597	30,395	28,937	32,526		
営業利益	半導体	13,195	7,915	13,565	11,296	2,832	2,850	2,525	5,358	5,328	5,967		
	計測	7,025	4,366	1,996	1,631	344	255	510	886	666	965		
	合計	20,221	12,282	15,562	12,927	3,176	3,105	3,035	6,245	5,995	6,932		
営業利益率	半導体	19.1%	14.1%	18.9%	23.7%	18.4%	15.9%	16.7%	23.1%	23.4%	24.0%		
	計測	21.7%	13.8%	7.9%	11.9%	6.1%	4.2%	7.9%	12.4%	10.9%	12.7%		
	合計	19.9%	14.0%	16.0%	21.0%	15.1%	12.9%	14.1%	20.5%	20.7%	21.3%		

損益計算書



(百万円)	会計期間				四半期							
	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期 上期	2021年3月期				2022年3月期			
					1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	101,520	87,927	97,105	61,464	21,070	24,041	21,597	30,395	28,937	32,526		
売上原価	60,430	53,452	60,190	36,758	12,863	15,433	13,504	18,389	17,484	19,273		
売上総利益	41,090	34,474	36,914	24,706	8,207	8,608	8,093	12,005	11,453	13,253		
販売費および一般管理費	20,869	22,192	21,351	11,778	5,030	5,502	5,057	5,760	5,457	6,320		
営業利益	20,221	12,282	15,562	12,927	3,176	3,105	3,035	6,245	5,995	6,932		
営業外収益	688	255	540	202	194	118	106	214	135	66		
営業外費用	104	177	235	138	25	153	205	-55	110	27		
経常利益	20,805	12,360	15,867	12,991	3,345	3,070	2,936	6,515	6,019	6,971		
特別利益	58	57	1,354	13	6	-	149	1,198	13	0		
特別損失	419	1,712	1,074	0	-	293	108	672	-	0		
税引前利益	20,443	10,705	16,147	13,004	3,351	2,776	2,977	7,041	6,033	6,971		
法人税等合計	5,719	3,598	3,978	3,367	886	573	712	1,806	1,664	1,702		
親会社株主に帰属する 当期純利益	14,665	7,156	12,175	9,607	2,470	2,207	2,264	5,232	4,352	5,255		
1株当たり当期純利益(円)	352.92	171.89	293.83	234.37	59.30	52.98	54.73	127.55	105.98	128.42		
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益(円)	350.23	170.72	291.43	232.11	-	-	-	-	-	-	-	-

貸借対照表



(百万円)		2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 (2Q末)
流動資産	現金及び預金	41,518	34,640	43,657	50,788
	売上債権※1	36,146	29,633	30,946	32,441
	在庫	29,995	30,152	32,886	35,944
	その他	2,434	3,345	4,025	2,995
	合計	110,094	97,771	111,516	122,169
固定資産合計		47,478	48,777	50,039	50,189
総資産		157,573	146,549	161,556	172,358
流動負債	買入債務※2	26,328	16,895	23,062	26,596
	その他	14,620	12,121	16,233	19,325
	合計	40,948	29,017	39,296	45,921
固定負債合計		9,220	7,857	5,482	4,463
負債合計		50,169	36,874	44,778	50,385
純資産合計		107,403	109,674	116,777	121,973
負債・純資産合計		157,573	146,549	161,556	172,358
有利子負債合計		11,415	9,641	7,581	6,535
自己資本比率		67.3%	73.9%	71.4%	69.9%
自己資本利益率(ROE)		14.4%	6.7%	10.9%	-

※1: 電子記録債権、契約資産を含む

※2: 電子記録債務を含む

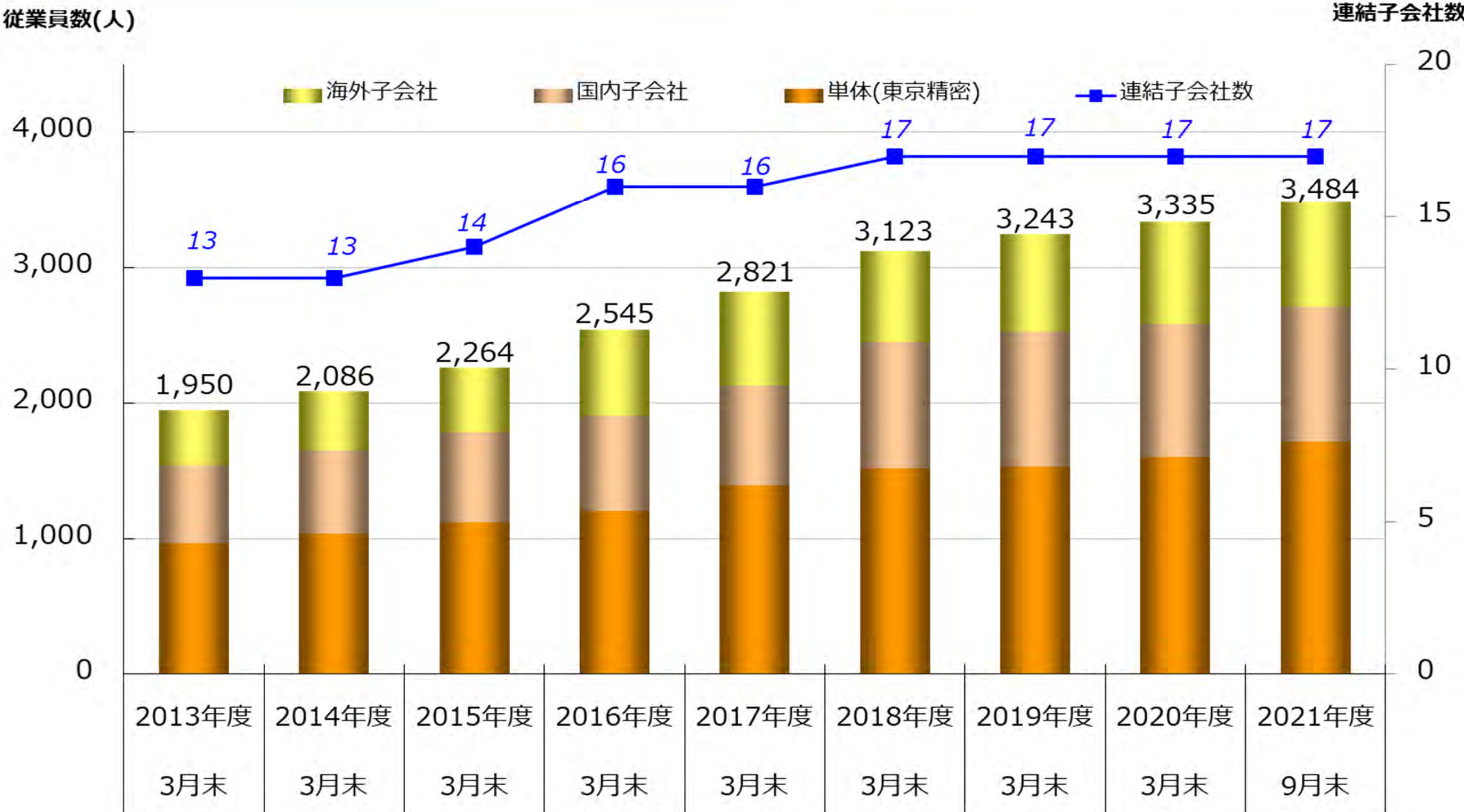
各種費用, キャッシュフロー



(百万円)	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 (上期)
試験研究費	7,469	8,234	7,193	4,073
設備投資	13,872	7,477	5,950	1,925
減価償却費(のれん除く)	2,655	3,450	3,516	1,712

(百万円)	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 (上期)
営業活動によるキャッシュフロー	12,932	5,965	22,062	14,627
投資活動によるキャッシュフロー	-13,952	-6,116	-5,191	-1,825
フリーキャッシュフロー	-1,020	-150	16,871	12,802
財務活動によるキャッシュフロー	5,443	-6,375	-8,282	-5,979
現金及び現金同等物に係る 換算差額等	-223	-159	429	308
現金及び現金同等物の期末残高	41,290	34,605	43,624	50,755

従業員数推移



注) 上記従業員は、正社員と期末時点の臨時従業員の単純合算